



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 博 展  
代表者名 代表取締役社長執行役員 COO 原 田 淳  
(コード番号 2173 東証グロース)  
問合せ先 取締役執行役員 CFO 藤井 由康  
(TEL 03-6821-8910)

### 通期連結業績予想の修正（上方修正）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において 2025 年 8 月 7 日に公表いたしました 2025 年 12 月期通期連結業績予想および配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2025 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正

##### (1) 通期連結業績予想数値の修正（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

|                             | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|-----------------|
|                             | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円                     | 円 銭             |
| 前回発表予想 (A)                  | 20,900 | 1,700 | 1,688 | 1,190                   | 76.43           |
| 今回修正予想 (B)                  | 22,500 | 2,150 | 2,130 | 1,500                   | 96.20           |
| 増 減 額 (B - A)               | 1,600  | 450   | 442   | 310                     | —               |
| 増 減 率 ( % )                 | 7.7    | 26.5  | 26.2  | 26.1                    | —               |
| (参考) 前期実績<br>(2024 年 12 月期) | 18,845 | 1,393 | 1,381 | 999                     | 64.54           |

##### (2) 修正の理由

当社が推進してまいりました事業ユニット体制が定着し、効率的な事業運営が進んだ結果、収益性の高い案件の受注が堅調に推移いたしました。これに加え、当第 3 四半期においてはイベント関連の大型案件が想定を上回る進捗となり、また、子会社において一時的な要因による大型案件の受注が寄与したことから、収益は当初見込みをさらに上回る水準で推移しております。

これらの結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、2025 年 8 月 7 日に公表した前回業績予想を再度上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

|                             | 年間配当 (円) |        |        |
|-----------------------------|----------|--------|--------|
|                             | 第2四半期末   | 期末     | 合計     |
|                             | 円 銭      | 円 銭    | 円 銭    |
| 前 回 予 想                     | 10. 00   | 12. 00 | 22. 00 |
| 今 回 修 正 予 想                 |          | 14. 00 | 24. 00 |
| 当 期 実 績                     | 10. 00   |        |        |
| (参考) 前期実績<br>(2024 年 12 月期) | 8. 00    | 11. 00 | 19. 00 |

(2) 修正 (増配) の理由

当社は、株主の皆さまへの安定的かつ持続的な利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、連結配当性向 30%を目標としております。一方で、長期的な事業拡大に向けた財務体質の強化と将来投資のための内部留保の充実を重視し、成長と還元のバランスを図っております。既に本年8月に2円の増配を実施しておりますが、今回の業績予想修正によりさらなる増益が見込まれることから、期末配当金を前回予想より2.00円増額し、1株当たり14.00円 (年間配当24.00円) といたします。

引き続き、企業価値の持続的な向上と安定した配当の継続を目指してまいります。

以 上